# SAMPE

#### Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0004 東京都豊島区北大塚 3-21-10 アーバン大塚 3F (株) ガリレオ内 先端材料技術協会 Tel:03-5907-3750 Fax:03-5907-6364 E-mail:g001sentan-mng@ml.galileo.co.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

#### 平成22年度第2回(通算134回)技術情報交換会のご案内

国内の先端材料分野を取り巻く状況は若干の回復が見られますが、今後、ますますグローバルな市場展開が進む中で、各企業は生き残りをかけて技術開発に取り組む必要があります。

今般、量産性、高靭性、リサイクル性で熱硬化樹脂より優位性のあるとみなされている熱可塑性 樹脂複合材料(CFRTP)が注目されております。今回は、「CFRTP」をテーマとして、先行している 欧州の情報、現状の技術ポテンシャル、製造技術・装置、用途分野(自動車など)からの期待と課 題などについて、情報提供し、講師を交えてディスカッションの時間を持つ技術情報交換会を計画 しました。会員およびご興味を持つ一般の方々にもご参加頂きたくご案内させて頂きます。

記

- 1. 日 時:平成22年11月1日(月) 13:00~19:00
- 2. 会場:大林組 品川本社(品川インターシティ B棟) 3階講堂 会場までのアクセスについては次ページの案内地図をご参照下さい。
- 3. 参加費:正会員・賛助会員:8,000 円、学生会員:4,000 円、非会員:11,000 円 参加費は参加申込時に『三菱東京 UFJ 銀行 鎌倉支店(普)1276101 先端材料技術協会』に振込料自己負担でお振込戴くか当日会場受付でお受け致します。
- 4. 参加申込:別添の申込用ファックス用紙に所要事項をご記入の上協会事務局にお送り下さい。 定員は80名ですのでご確認は下記宛にご連絡下さい。

Tel: 03-5907-3750, Fax: 03-5907-6364, E-mail: g001sentan-mng@ml.galileo.co.jp

#### 【プログラム】

13:00~13:05 例会委員長挨拶

13:05~13:25 「熱可塑性樹脂複合材料の機械工業分野への適用に関する調査報告」

(財)素形材センター 次世代材料技術室 主幹研究員 榎本 清志 様 従来、航空機等の輸送機器に適用される樹脂系複合材料のマトリックス樹脂はプリプレグ製造性、成形性等の理由から主にエポキシ樹脂等の熱硬化性樹脂が使用されていた。近年、高靭性、リサイクル性、量産性等の特長を有すると共に、従来の課題を改善する技術が開発されつつある熱可塑性樹脂複合材料が注目されている。そこで、熱可塑性樹脂複合材料の技術ポテンシャル、機械工業分野への適用について欧州調査結果も含めて報告する。

13:30~13:50「CFRTP のフィラメントワイディング成形とその他欧州の熱可塑の動向」 株式会社GSIクレオス 産業機材部 森永 健康 様 BOLENZ & SCHAFER 社(独)のフィラメントワインダー、プリプレグ製造装置を中心に、CFRTP 成形技術と、最新の欧州での CFRTP 関連動向を紹介する。

## Society for the Advancement of Material and Process Engineering



〒170-0004 東京都豊島区北大塚 3-21-10 アーバン大塚 3F (株) ガリレオ内 先端材料技術協会 Tel:03-5907-3750 Fax:03-5907-6364 E-mail:g001sentan-mng@ml.galileo.co.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

#### 13:55~14:15 「CFRTP開発取り組みについて」

サカイオーベックス(株) テクニカルセンター 複合部材開発G 河野 弘樹 様 開繊加工技術をベースとした、織物と熱可塑樹脂、UDと熱可塑樹脂、開繊糸と可塑樹脂についての取り組みに関して報告する。

14:20~14:40「熱可塑および熱硬化樹脂複合材料の革新的成形技術」

ROCTOOL JAPAN Nicolas Renou 様

3iTech®は、熱硬化性と熱可塑性のアプリケーションに最適で、さらにサイクル時間とコスト低減できる成形技術で、ロックツール社が開発した。この独自技術は、大量・中量生産、高温成形、さらに高品質要求に応え、自動車、航空・宇宙、スポーツ・レジャーそして電子機器業界の多様なアプリケーションと形状に適応可能な技術として紹介する。

14:40~14:50 休憩

14:50~15:30 「自動車の軽量化とCFRPの適用について」

日産自動車㈱ 材料技術部 シニアエンジニア 大庭 敏之 様 自動車にとって環境問題、とくに温暖化防止のための燃費向上は最重要課題であ る。その方策として軽量化は進められているがなかでもCFRPは最も軽くできる素材 として適用されている。CFRTPも含めた CFRPの自動車への適用における現状と課 題について述べる。

15:30~16:10 「熱可塑性樹脂と自動車」

トヨタ自動車㈱ 車両材料技術部 主幹 影山 裕史 様 注目されている熱可塑系 CFRP に注目し、LFA で採用した熱硬化系 CFRP と比較 しながら、自動車として期待するところや課題についてコメントする。

16:10~17:00 今回講師6氏+αが前に席を並べて、参加者との質疑応答(ディスカッション) 「日本におけるCFRTP 成形品の課題と今後への取り組み」 (各講師のプレゼン後には質疑応答時間を取らずに、本時間のなかで予定)

17:10~19:00 懇親会

大林組 32階ラウンジにて

講師の方々を交えた参加者相互の情報交換の場としてご活用下さい。 費用は参加費に含まれております。



## Society for the Advancement of Material and Process Engineering

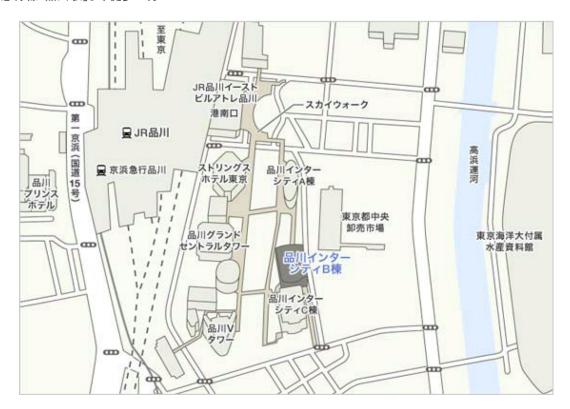
〒170-0004 東京都豊島区北大塚 3-21-10 アーバン大塚 3F (株) ガリレオ内 先端材料技術協会 Tel:03-5907-3750 Fax:03-5907-6364 E-mail:g001sentan-mng@ml.galileo.co.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

〒108-8502

東京都港区港南2-15-2 品川インターシティB棟

03-5769-1111

JR·京浜急行線「品川駅」より徒歩10分





## Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0004 東京都豊島区北大塚 3-21-10 アーバン大塚 3F (株) ガリレオ内 先端材料技術協会 Tel:03-5907-3750 Fax:03-5907-6364 E-mail:g001sentan-mng@ml.galileo.co.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

## 先端材料技術協会宛(Fax:03-5907-6364)

平成22年 月 日

平成22年度第2回例会技術情報交換会に参加申込いたします。	
所属先:	
連絡先:	_ )
お名前:	
領収書発行の都合上、下記の該当項目につき必ずチェックをお願いします。 (1) □正会員・賛助会員、□学生会員、□非会員 (2) □銀行振込、□当日現金支払い	